「知里幸恵」	1/2
□ なぜ知里幸恵の本を選んだかと言うと、	だからです。
□ 幸恵は 1903 年、明治 36 年に北海道で生まれました。今から 100 年以上も前です。私はア-	イヌのことを、
知りませんでした / 初めて知りました / マンガ・テレビで少しだけは知っていました / とても	興味がありました。
この本を読み、当時のアイヌの人々の生活を知りました。もし私がこの時代、アイヌとして生	きていたとしたら、
だと思いました / ;	だと感じました。
□アイヌは北海道、樺太などの地域に暮らしていた先住民のことです。独自の文化や言葉があ	ります。私は
アイヌということで、見下したり、いじめたり、暴力をふるわれていたと知って、とてもおど	ろきました /
悲しくなりました / 信じられない気持ちでした / 怒りをおぼえました / 泣きたくなりました / て	♪どいと思いました。
□ 私はアイヌことで、一番 感動した / 記憶に残った / おどろいた / 素敵だと思った / 怒りを感	じたことは、
	です。
なぜなら / 特に と感じま	した / 思いました。
□同じ日本人なのに、 だと思いました /	/ だと感じました。
□私が幸恵 / 幸恵の友だち なら、	
なのではないかと思いまし	た / 考えました。
□ 私も 【わけもなくいじめられた / 理由もなく見下された体験】①状況の説明:いつ・どこで・	・だれが / だれに
②行動:きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして	
③状況 / 心の変化:どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか というこ	とがありました。
その こと / 体験 から、 (時代は違ってもいじめっこはいる / 自分に理由がなくてもいじめっれる	, / 見下すという
ことは / 人に暴力をふるう人間は / いじめる人の心は) だと思いました / という気持	: ちがわかります。
□しかし、幸恵には理解者や協力者がいました。私は、	
だと思いました / ;	だと感じました。
□今、日本にはたくさんの外国人が暮らしています。私は【外国人との交流と文化 / 価値観の	違いを感じた体験】
الح	いうことがあり、
なのではないかと思いまし	た / 考えました。
□文化や価値観、言葉が違う人々が交流する / 仲よくなるということは、 	
だと思いました / 7	だと感じました。

半日で読書感想文! https://handoku.com/

https://handoku.com/

半日で読書感想文!